

科目区分	研究科目		
授業科目名	総合診療・検査診断学		
担当者名	植木 重治	配当年次	2, 3年次
単位数	15単位(選択)	実施場所	医局
授業形態	講義・実験実習		
開講曜日・時間	科目履修登録終了後に受講者へメールで連絡します		
<b>授業の概要・到達目標</b> 授業の目的: 検査診断学および免疫・アレルギー疾患に関連する臨床的課題について、病理学的、疫学的および分子学的手法を用いて解析することを習得する。実験や学会発表、論文作成にかかる技術的な知識や技能について学ぶことを目的とする。 授業の到達目標: 新たな病態解析や、診断法・治療法の開発に関する学術論文の作成と学位取得を目標とする。 授業の概要: 本科目では、炎症・免疫、アレルギー、感染に関係する研究の実際とそのアウトカムをリンパ球や好酸球を中心とした免疫応答細胞、気道上皮細胞などを用いて、細胞機能、分子機構などの研究方法の他、臨床サンプルを用いた免疫染色などの病理学的な解析法についても習得する。 また、実際の患者の検体を用いたバイオマーカーの探究方法についても計画し、実践する。 得られたデータの解釈や考察、学会発表、学術論文へとまとめる方法を習得する。			
<b>問い合わせ先(氏名、メールアドレス等)</b> 植木 重治, shigeh@hos.akita-u.ac.jp			
<b>その他特記事項</b> 履修に関する情報: 社会人大学院生の勤務等も含めて、個々のニーズに合わせた実習や研究指導を行う。 教科書・参考文献: 必要に応じて資料を配付する。または、文献を指定する。 自学自習時間における学習内容: 到達目標や授業内容に応じた準備学習を行うことが望ましい。			

科目区分	研究科目		
授業科目名	医療情報学		
担当者名	大坪 徹也	配当年次	2, 3年次
単位数	15単位(選択)	実施場所	カンファレンス室
授業形態	実験実習		
開講曜日・時間	科目履修登録終了後に受講者へメールで連絡します		
<b>授業の概要・到達目標</b> 授業の目的: 病院情報システム、電子カルテの普及をはじめ、医療分野でも情報基盤の整備が進んでいる。本科目では、社会基盤としての医療情報システムのあり方や、その開発手法を理解すべく、最新の知見を交え、解説とディスカッションを中心に、授業を進める。 授業の到達目標: 作成した論文を学術論文誌に公表後、学位審査を経て、学位取得を目標とする。 授業の概要: 1. 医療情報システムを社会基盤としてとらえた場合の、制度的な背景や規制、現在の動向などを解説するとともに、期待できる将来像とその実現に必要な方策などをディスカッションし、各自が根拠をもって将来像を描くことができるよう、指導する。 2. 最新技術の医療情報システムへの活用を紹介し、それぞれの着眼点や実装技術などをディスカッションしていく中で、システム開発手法や評価方法を指導する。 3. 医療情報を取り扱う際に必須となるセキュリティ技術についても解説するが、本項については実践的な理解を深められるよう、実演・実習を交えて進める予定である。			
<b>問い合わせ先(氏名、メールアドレス等)</b> 大坪 徹也, otsubo@med.akita-u.ac.jp			
<b>その他特記事項</b> 履修に関する情報: 社会人大学院生など、勤務等で実習に出席できない場合には日程の調整に応じます。 教科書・参考文献: 必要に応じて資料を配付する。または、文献を指定する。 自学自習時間における学習内容: 到達目標や授業内容に応じた準備学習を行うことが望ましい。			